

# みなとぴあボランティアレター 第53号

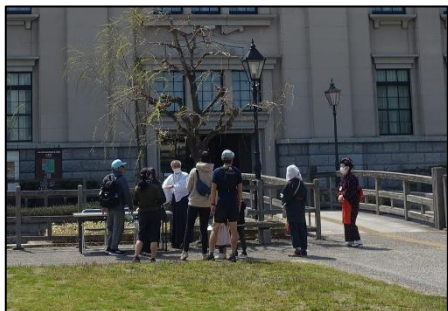
新潟市歴史博物館 みなとぴあ/2024.8

春から夏にかけての活動を紹介します！

## 4/6 敷地スタンプラリー

4月6日（土）にスタンプラリーを行いました。晴天の下で、4月としてはとても暖かい陽気の中での活動となりました。スタンプラリーは旧新潟税関庁舎、第四銀行住吉町支店、博物館本館の3か所を巡るもので、それぞれの場所でボランティアの解説を聞くことで、スタンプをゲットできます。今回は7名のボランティアさんが中心となって運営していただきました。それぞれの場所でボランティアがする解説に、参加者の皆さんは興味深そうに聞き入っていました。この日はご家族の参加者も多く、子どもたちはスタンプを集めるために敷地内を駆け回っていました。

2時間という少ない時間でしたが、75人の方にご参加いただきました。おつかれさまでした。



博物館本館前



旧新潟税関庁舎



第四銀行住吉町支店

## 4/22 ボランティア総会 & 懇親会

4月22日（日）にボランティア総会を行いました。今回は40名の方にご参加いただき、昨年度の活動の振り返りや今年度の行事・活動の予定について報告しました。

最初に今年度から勤務させていただいている職員3名からご挨拶をさせていただきました。そして、今年度新規加入ボランティアの皆さまに自己紹介とこれからの活動の意気込みをお話いただきました。

続いて、前年度の活動を写真で振り返り、前年度は市内施設の見学、暑気払い、歴史探訪など、新型コロナウイルスの感染拡大前と同様の活動が楽しく行えたことを確認しました。また、活動日誌に記入いただいた感想については、小学生への対応など、今後の活動をより良くするための意見をいただいたことを報告しました。最後に、今年度の活動予定を報告し、各イベントの準備メンバーを発表しました。ボランティアの皆さまにおかれましては、今年度もイベントの準備、当日の対応などの活動、どうぞよろしくお願いいたします。



## 5/19 塔屋見学会

5月19日(土)に今年度最初の塔屋見学会を開催しました。当日は晴れて塔屋見学日和となりました。今回は9人のボランティアが参加しました。加えて、博物館実習を履修する学生の皆さんにもご協力いただきました。

塔屋には10分ごとに3人ずつ塔屋に上がってもらい、税関の歴史についてのボランティアの説明を聞いていただきました。敷地内でも開港当時の新潟や税関についてのボランティアガイドが行われ、聞き入る来館者が多く見受けられました。2時間という少ない時間でしたが、塔屋見学会は幅広い年齢層から38人にご参加いただきました。本当におつかれさまでした。



塔屋はもちろん、敷地のガイドでもご活躍いただきました。



税関内でのガイドもありがとうございます！



なかなか登れない塔屋からの景色に、皆さん興味津々でした。

## 6/15 市内施設見学 in 江南区

今回は、本館のテーマでもある水と人との関わりと非常に関係の深い江南区で、江南区郷土資料館、北方文化博物館の2館を訪れました。さらに、栗の木排水機場跡、木津切れ跡、荻島古戦場跡、曾川切れ跡といった史跡を巡りました。新潟市内はフェーン現象によって最高気温が32℃と高温の中でしたが、晴天の下で各施設・史跡をまわることとなりました。

はじめに訪れた栗の木排水機場跡では、建設当時は東洋一と呼ばれた排水機場の歴史から、新潟が水と格闘しながら発展してきたことを再確認しました。道中では準備メンバーの鳥山さんと関根さんのガイドが光ります。かつて亀田に立地していた鶴ノ子瀉の伝説や、亀田町の由来など、話が尽きないバス移動となりました。

江南区郷土資料館では、みなとぴあボランティアでもある小島館長にガイドをしていただきました。はじめに館の概要とボランティア活動についてご紹介をいただきました。江南区郷土資料館ではみなとぴあと同様に、昔の道具や地域の歴史に関する学校対応を実施しており、その対応方法はみなとぴあでも参考となるものが多くありました。資料館での小島館長のガイドでは、江南区を中心に据えた展示と合わせて、みなとぴあとの共通点や違いを感じながら、皆さんは熱心に聞き入っていたようです。



小島館長から江南区郷土資料館についてご紹介いただきました



旧栗の木排水機場跡にて



小島館長、ガイドをしていただき大変ありがとうございました！

北方文化博物館では、特別に通常非公開の場所も佐藤副館長に紹介していただきました。豪華な仏間では、豪

農の歴史、そして新潟の歴史も感じることとなりました。公開されている展示も佐藤副館長にガイドしていただき、館を隅々まで堪能しました。

その後も小阿賀野川、信濃川の水害等に関する史跡を巡ります。木津切れ跡では、碑の内容や立地を確認し、江南区での水害の歴史に思いをはせました。加えて、能代川と小阿賀野川の合流点では戊辰戦争の跡である荻島古戦場跡、信濃川沿いでは曾川切れ、親松排水機場（土日は見学不可でした。残念...）をバスの窓越しで訪れました。ここでも準備メンバーお二人のガイドによって、充実した見学となりました。

今回の施設見学は、史跡を巡ることも併せて、亀田郷の水害と、その克服の歴史を再確認するものとなったかと思えます。当日は多くの方々にご参加いただきありがとうございました。



新緑の庭園眺めて一休み



ここからは非公開の空間。ドキドキ。



「一碑を建て この事績を永く後世に伝えんとするものである」(木津切れ跡碑文より一部抜粋)

## 7/28 暑気払い

7月28日（日）に暑気払いを開催しました。

会場は、新潟駅万代口側、弁天通りにある居酒屋で開催されました。お手頃な値段で、ボリュームのある料理が出される良いお店であったとのこと。開催に当たってプログラムが準備メンバーの3人によって企画され、大いに盛り上がりました。

まずは今年度から仲間となった新規ボランティアの皆さんから一言をいただき、次に10月に控えるボラフェスの各プログラムの進行状況をご報告いただきました。うたごえ広場についてご報告いただいた木村さんからは、自らが作詞・作曲し、ボラフェス当日に使う予定の「みなとぴあの歌」がアカペラで披露されました。会の後半には準備メンバーが用意したテーマをもとに、ボランティアの皆さんから一言をいただきました。当初はお話いただく方はくじ引きで選ぶ予定でしたが、大勢の立候補がありました。最後にお店からお酒（焼酎）のプレゼント3本をいただきました。なんと幹事さんお手製の「祝みなとぴあ20年」ラベル付きです。あみだくじで当選した3人が受け取りました。楽しい暑気払いとなったようです！



中村学芸員曰く、悠久の歴史を感じさせる歌だったとのこと。



小松原さんが盛り上げ役として大活躍。皆さんの笑顔が絶えません。



準備メンバーが考案したテーマに沿って、一言をいただきました。



お店からのお酒のプレゼント。ラベルには「祝みなとぴあ20年」の文字！

## 職員紹介



### 企画普及課

むろはし あい  
室橋 亜衣

新潟市中央区出身

庶務を担当しています。とくに専攻である建築学の知識を活かしながら施設の維持管理などに注力していきたいと思っています。また、みなとびあの勤務になったのを機に、文化財建造物の勉強を始めました。敷地内やしもまちの歴史的建造物についても、まだまだ知らないことばかりですが、新しいことに挑戦できることが嬉しいなと思います。どうぞよろしくお願ひします。



### 学芸課 主査・学芸員

ほしの りつこ  
星野 立子

千葉県柏市出身

これまで、新潟市美術館・新津美術館等に勤めてきました。同じ市立のミュージアムでも、もっと地域に密着して活動しているみなとびあの姿に、日々学ぶことばかりです。美術といっても、歴史学や民俗学と重なるようなテーマや方法に興味があり、これを機に、周りの方々に教わりながら、自分の関心も育ててみたいと思っています。



### 学芸課 学芸員（嘱託）

かいぬま よしかぜ  
貝沼 良風

新潟市北区出身

嘱託の学芸員として採用されました。学校対応、ボランティアに関する業務を主に担当しております。これまで大学院で祭りをはじめとした地域の文化の存続について研究を続けてきました。そのため、地域の歴史・文化を伝えていくみなとびあでお仕事ができることは大変光栄に思います。皆さまとともに来館者が楽しい思い出をみなとびあで作れるよう努めていきたいと思っています。

### 【編集後記】

今回は4～7月の活動をまとめました。ボランティア総会、スタンプラリー、市内施設見学、塔屋見学、暑気払いと多くのイベントが開催されました。新型コロナウイルスの5類以降に伴い、ボランティアの皆さまの活動・交流の場をますます企画してきたいと思っています。また今回は新たに3人の職員も紹介させていただきました。今後とも皆様とみなとびあを盛り上げていきたいと思っていますので、是非ともよろしくお願ひいたします。

2023.6月現在

みなとびあ歴史発見プロジェクトは、こどもからおとなまで幅広く、みなとまち新潟の歴史に親しみ、自ら歴史を発見する喜びを知ってもらい、新潟の街をみんなで盛り上げていこう！という事業です。

「みなとびあ歴史発見プロジェクト」は、下記の地域の企業・団体のみなさんからご協賛をいただいています。

NST 日和山五合目 北陸ガス HENMA 本間組 田中屋本店 新潟「にけうち

humming  
BEEHIVE TOUR

WIND  
シネウインド

発酵の町  
沼垂ビール

念吉

Travel Masters  
トラベルマスターズ

(順不同)